



## 青森県感染症発生情報 (2018年第14週)

### I 第14週の発生動向 (2018/4/2~2018/4/8)

1. インフルエンザについては、上十三保健所管内で**警報**が解除されました。五所川原保健所管内では**警報**が継続しています。
2. RSウイルス感染症については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
3. 感染性胃腸炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して多い状態が続いています。
4. 流行性耳下腺炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多く、特に三戸地方+八戸市保健所管内では定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態です。

### II 第14週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	79	6.08	94	6.27	43	2.87	91	13.00	54	6.00	23	3.83	384	5.91	-169
	RSウイルス感染症	2	0.25			1	0.10	10	2.00					13	0.31	10
小児科	咽頭結膜熱			1	0.11	2	0.20	3	0.60					6	0.14	-4
	A群溶血性链球菌咽頭炎	14	1.75	7	0.78	10	1.00	8	1.60	17	2.83	1	0.25	57	1.36	-30
	感染性胃腸炎	32	4.00	46	5.11	72	7.20	60	12.00	14	2.33	9	2.25	233	5.55	-25
	水痘					2	0.20					3	0.75	5	0.12	-3
	手足口病	1	0.13	4	0.44									5	0.12	-3
	伝染性紅斑	1	0.13											1	0.02	0
	突発性発しん			2	0.22	5	0.50	1	0.20	1	0.17			9	0.21	-6
	ヘルパンギーナ							1	0.20					1	0.02	1
	流行性耳下腺炎			1	0.11	22	2.20			4	0.67			27	0.64	13
	急性出血性結膜炎	1	0.50											1	0.09	1
眼科	流行性角結膜炎					1	0.50			2	1.00			3	0.27	0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			1	1.00			1	1.00	2	2.00	3	3.00	7	1.17	-3
基幹	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											2	2.00	2	0.33	-3
	無菌性髄膜炎															-1

■は警報、■は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

## 感染症の窓

### 結核 (二類全数把握対象疾患)

結核を取り巻く我が国の状況は大幅に改善されてきました。しかし、結核は依然として年間約1万8千人程度の患者が新たに発生し、年間約1800人以上の人が命を落としている日本の重大な感染症です。

全国における結核患者報告数は緩やかな減少傾向にあります。青森県においては近年横ばい傾向が続いています(図)。

結核は、肺結核患者のせきやくしゃみに含まれる結核菌が空気中で飛び散り、それを他人が吸い込むことにより感染します(空気感染)。結核の症状には特徴的なものではなく、日常的に経験する「風邪」の症状とよく似ています。医療機関を受診する際には、**いつもの風邪の症状とは異なる(せき、たん、微熱が長引いている等)**を医師に伝えましょう。それによって、結核の早期発見、早期診断につながり、結核以外の感染症であったとしても正しい診断に早く至る可能性が高くなります。

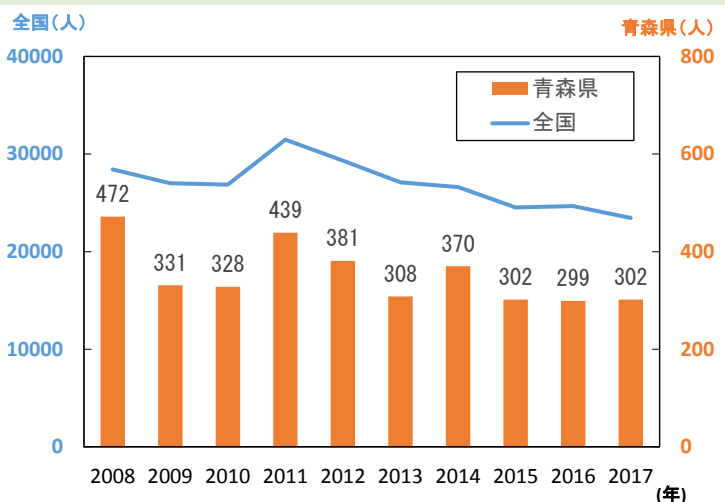


図: 青森県および全国における結核患者報告数推移 (2008年~2017年)

### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：弘前1人（2018年計：43人）
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：弘前1人（2018年計：12人）

### Ⅳ 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日です。

感染性胃腸炎患者（ふん便、3/21）・・・ノロウイルス GII 型：むつ1人

上気道炎患者（鼻汁、3/27）・・・ヒトライノウイルス A：むつ1人、ヒトパラインフルエンザウイルス 1 型：むつ1人

麻疹ん疑い患者（咽頭ぬぐい液、全血、3/15）・・・HHV6B：五所川原1人

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2018年第7週～2018年第14週）

- ・第14週の患者報告数は384人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは381人【A型：242人、B型：139人】でした。

保健所管内別報告数（人）

保健所名	7	8	9	10	11	12	13	14
東地方+青森市	410	274	174	221	223	172	114	79
弘前	328	315	231	192	188	135	111	94
三戸地方+八戸市	320	323	234	253	252	163	100	43
五所川原	211	215	157	133	71	80	87	91
上十三	308	219	210	159	174	162	110	54
むつ	212	125	132	114	76	58	31	23
合計	1789	1471	1138	1072	984	770	553	384

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	7	8	9	10	11	12	13	14
東地方+青森市	104	88	45	106	150	93	72	46
弘前	83	93	72	73	97	63	69	65
三戸地方+八戸市	113	121	87	88	80	42	37	15
五所川原	102	106	78	60	24	27	52	73
上十三	106	97	77	41	56	94	48	22
むつ	47	36	28	35	37	29	14	21
合計	555	541	387	403	444	348	292	242

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	7	8	9	10	11	12	13	14
東地方+青森市	304	186	129	115	73	78	41	33
弘前	245	222	159	119	91	72	42	29
三戸地方+八戸市	196	199	143	160	165	116	61	28
五所川原	109	109	79	73	47	53	35	18
上十三	192	113	124	110	114	67	61	29
むつ	158	84	102	72	36	27	16	2
合計	1204	913	736	649	526	413	256	139

年齢区分別(人)

年齢区分	7	8	9	10	11	12	13	14
～5ヶ月	4	5	2	1	1	1	3	2
～11ヶ月	18	15	13	6	8	12	4	9
1歳	64	68	50	47	30	28	19	17
2歳	88	82	31	42	38	25	18	10
3歳	89	72	59	58	38	39	15	16
4歳	94	87	58	67	61	35	21	20
5歳	95	74	98	75	46	34	31	26
6歳	101	75	96	72	58	32	28	16
7歳	84	77	57	39	49	40	27	11
8歳	81	65	27	55	37	26	19	0
9歳	60	56	31	31	53	39	18	10
10～14歳	253	199	157	166	158	115	53	22
15～19歳	92	69	51	48	44	24	16	13
20～29歳	72	51	34	21	35	31	21	26
30～39歳	104	81	56	60	41	54	33	29
40～49歳	110	92	61	64	62	50	48	34
50～59歳	120	80	62	60	64	40	44	27
60～69歳	119	84	82	63	66	66	61	22
70～79歳	80	73	55	44	51	41	32	31
80歳以上	61	66	58	53	44	38	42	43

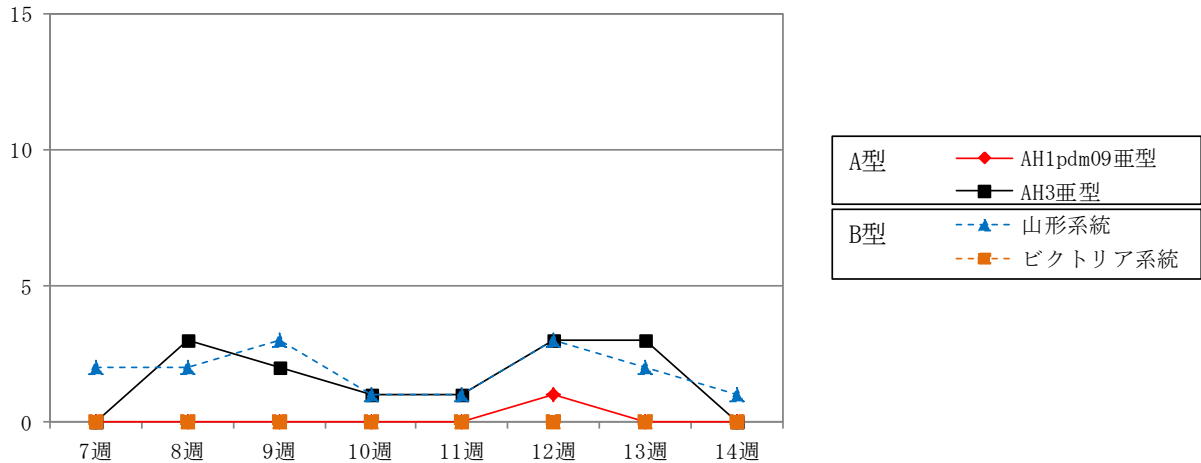
VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2018								直近5週間 合計	2017/2018 シーズン 合計	
		7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週			
提出検体数		2	5	6	3	2	8	5	1	19	93	
検出 状況	A型											
	AH1pdm09亜型						1			1	14	
	AH3亜型		3	2	1	1	3	3		8	34	
	B型	2	2	3	1	1	3	2	1	8	33	
	山形系統									0	0	
	ビクトリア系統											
合計		2	5	5	2	2	7	5	1	17	81	

注1) 2017/2018シーズンは2017年第36週（9/4～9/10）～2018年第35週（8/27～9/2）

注2) 提出検体数に（ ）がある場合は、提出された検体のうち、現在検査中の検体数

件数 インフルエンザウイルス検出状況



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第11週～2018年第14週）

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
11	H30.3.12 ~ H30.3.18	百日咳1人	梅毒1人 百日咳2人	梅毒2人			
12	H30.3.19 ~ H30.3.25		カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人 梅毒1人				細菌性赤痢1人
13	H30.3.26 ~ H30.4.1						
14	H30.4.2 ~ H30.4.8		百日咳1人				

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2018年第11週～2018年第14週）

(人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
11	H30.3.12 ~ H30.3.18	1	2			1	
12	H30.3.19 ~ H30.3.25	1				1	
13	H30.3.26 ~ H30.4.1	1		1	2		
14	H30.4.2 ~ H30.4.8		1				

**Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）**（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

**全国**（2018年第1週～2018年第13週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	Q熱
累積報告数	4904	2	48	151	14	5	77	143	1	1

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎
累積報告数	1	40	27	1	1	1	11	252	190	38

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	375	251	6	50	217	295	17	117	11	1007

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	82	1407	38	15	11	748	5	17	4

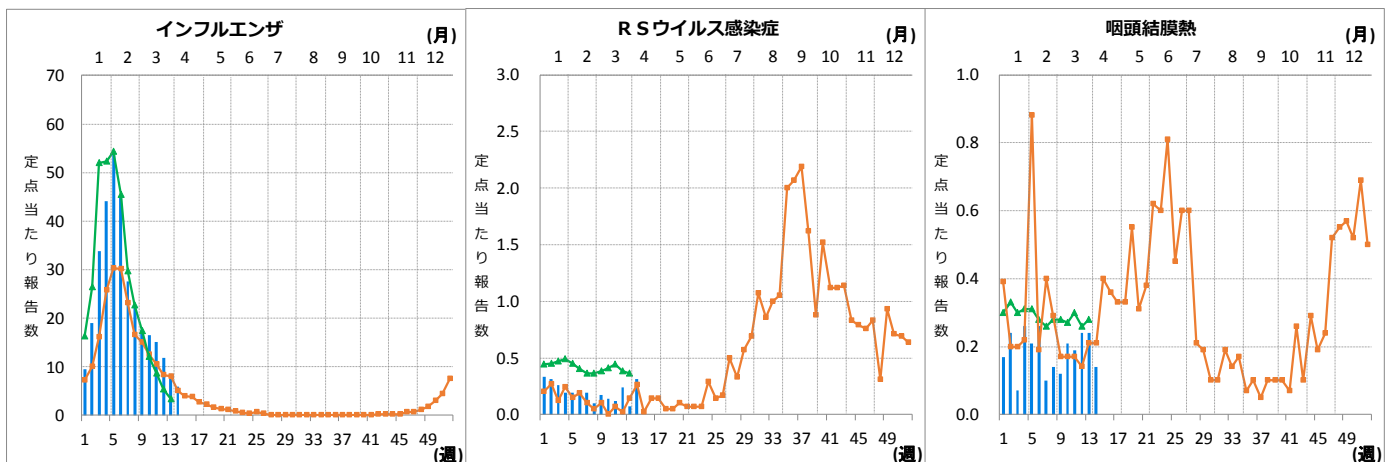
**青森県**（2018年第1週～2018年第14週までの累計）

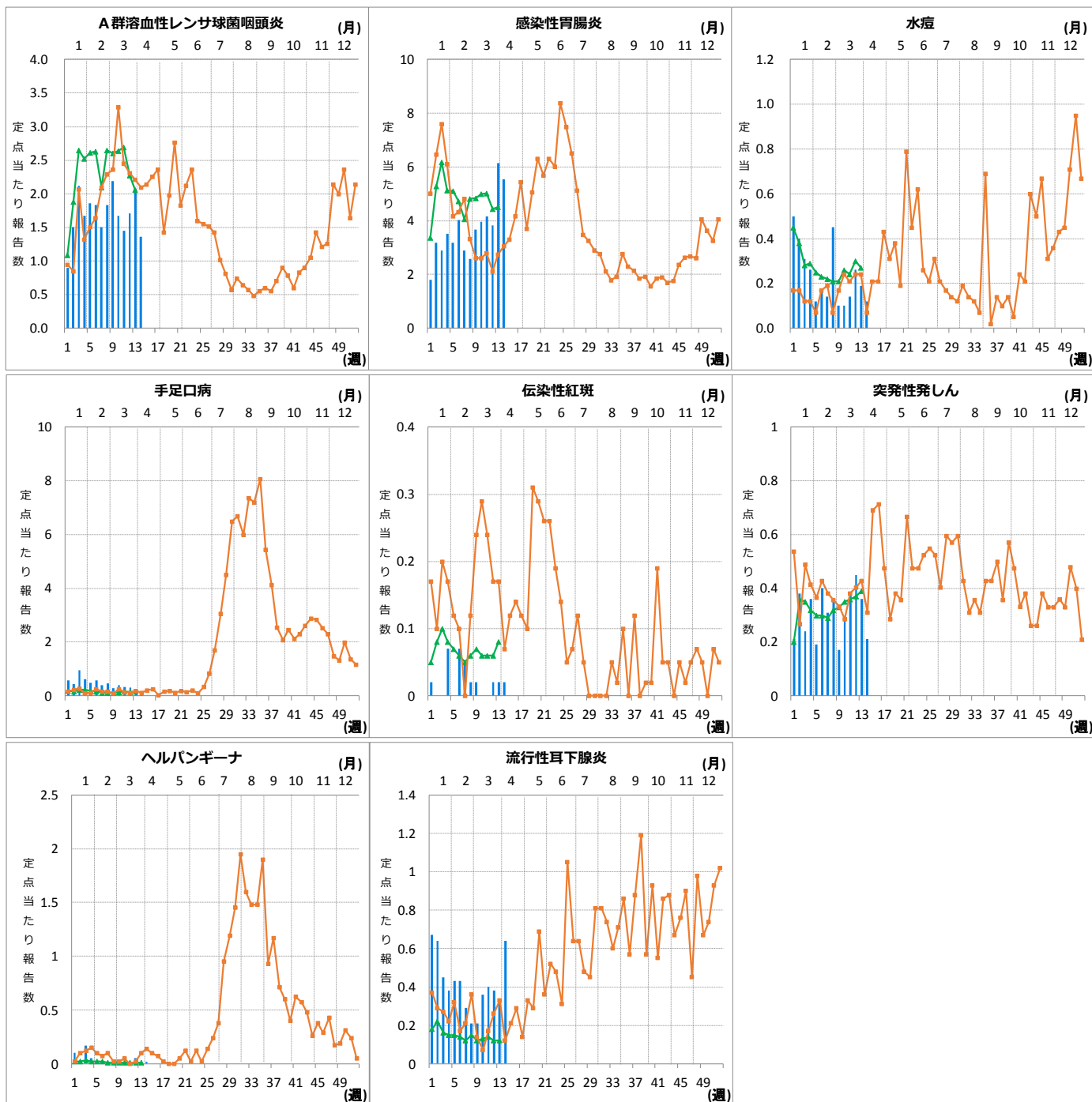
分類	二類	三類	三類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	A型肝炎	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	43	3	1	1	2	1	7	1	1	2

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	1	3	1	13	2	12

**Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移**（2018年第14週、ただし全国は前週）

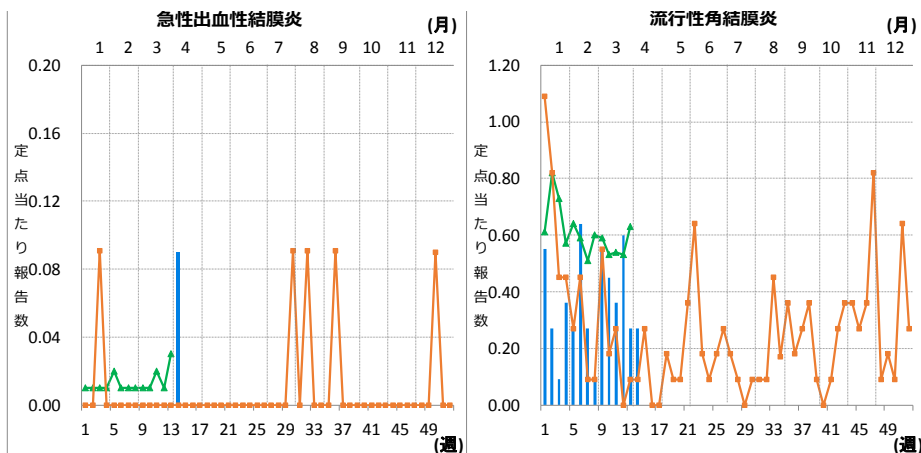
**グラフの説明** —は2018年青森県、■——■は2017年青森県、▲——▲は2018年全国





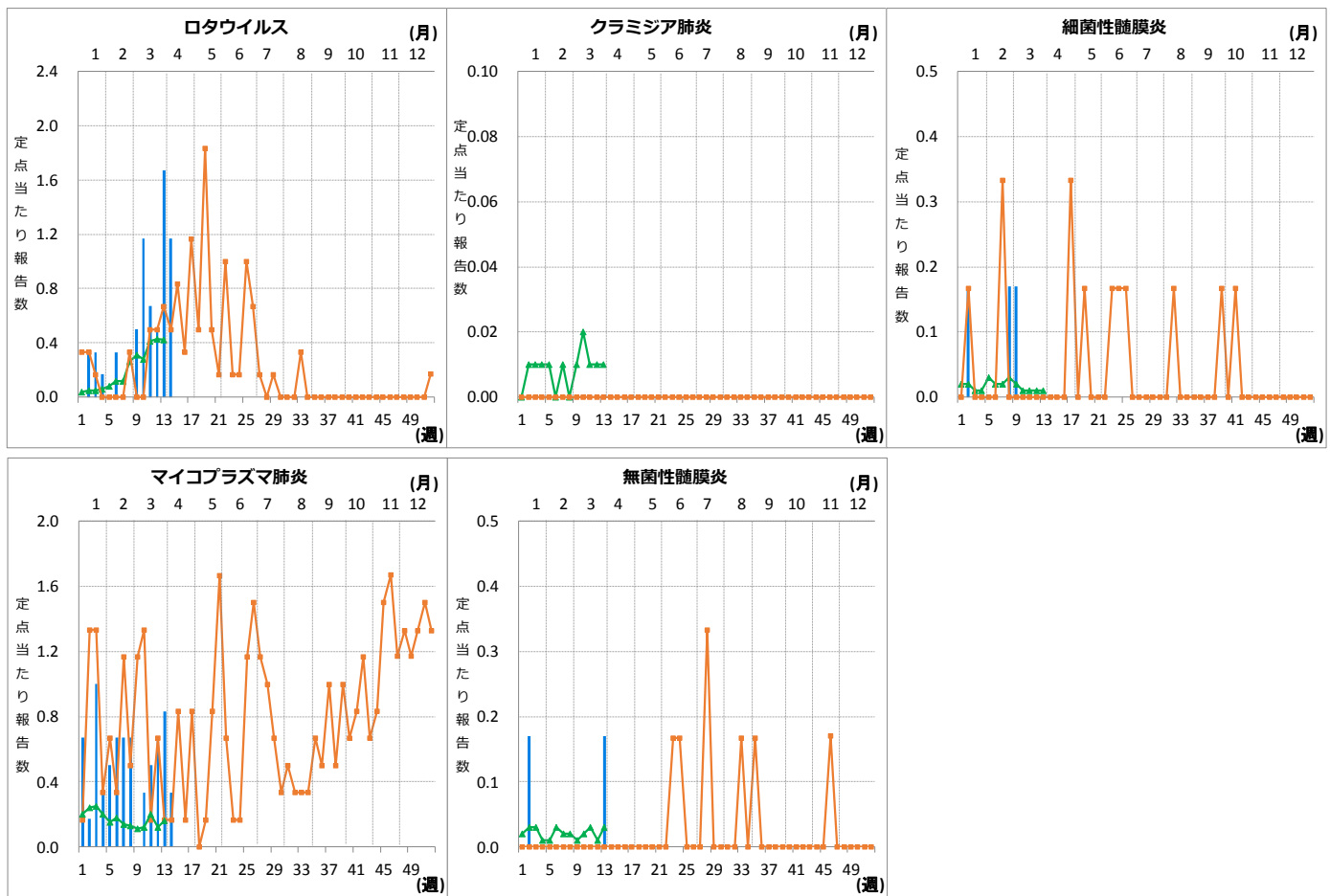
**XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第14週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** —は2018年青森県、■—■は2017年青森県、▲—▲は2018年全国



**XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第14週、ただし全国は前週）**

**グラフの説明** —は2018年青森県、■—■は2017年青森県、▲—▲は2018年全国



**XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況**

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第14週  
報告はありませんでした。

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13週 14週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	2	0 0	4
	発症者数	34	0	36	0 0	70
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	0 0	0
	発症者数	0	0	0	0 0	0
障害関係施設	件数	1	1	0	0 0	2
	発症者数	22	15	0	0 0	37
その他施設	件数	0	0	0	0 0	0
	発症者数	0	0	0	0 0	0
計(月別)	件数	3	1	2	0 0	6
	発症者数	56	15	36	0 0	107